



◆たっさんと語ろう会を開催しました

3/19に「議員のなり手不足や多様性」をテーマに市民の皆さまとの対話「たっさんと語ろう会」を開催いたしました。後援会の方だけではなく、テーマや市政に関心を持つ幅広い年代の方々が参加してくださり、とても有意義な意見交換ができました。



県内では今年に入って小諸市と須坂市の両市議選が相次いで無投票になりました。一方、松本市議選のように激戦になった市もあります。上田市は合併直後の2006年の選挙で12人が落選、その後も定数を削減し、毎回3～7人が落選するなど厳しい選挙戦が続いています。しかし、一方では若手の市議が増えることで市議会は確実に活性化してきています。

定数や報酬の見直しの議論も、もちろん大切ですが、私はその前に市民の皆さまと議会や議員との意見交換や交流の機会を増やすことが必要だと思います。議員はやりがいと創造性のある仕事です。このことをより多くの市民の皆さんに知っていただき、市政に興味を持ってもらえることで、私たち市議会議員も、より緊張感を持って、良い仕事をしていくことができます。

◆令和元年

4/1に発表された新元号に関する首相談話で「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように（中略）それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたい、との願いを込め「令和」に決定した」とありました。

市議になって一年、人口減少問題が根本にあり、医療や公共施設の維持管理に至るまで厳しい現実があります。しかし、それが市民の皆さんと十分に共有できていないとも感じます。

「いまだけ、カネだけ、自分だけ」のことを考えるのではなく、市民の皆さまと危機意識を共有しながら、でも明るい未来に希望を持って、花を咲かせられるように取り組んで参ります。



◆東洋大学大学院進学

4月より東洋大学大学院公民連携専攻で学び始めました。公民連携とは英語でPPP（Public Private Partnership）と言って、公民が連携して公共サービスを提供する仕組みです。人口減少に伴う税収の減少や社会保障費の増大等により、財政は年々厳しくなっています。水道事業の運営権などは別ですが、あらゆる公共サービスで民間活力（資金とノウハウ）の導入は欠かせません。上田では行政にも民間にも専門家がないため、自ら学びながら具体的な改善を市政に提案して参ります。

3月定例会 一般質問

◆経済の地域内循環

問 純移出額が大きい産業について、経済の地域内循環を進めるための具体的な方策はどうか。また、経済波及効果は測定しているか。

答（大矢商工観光部長）地域内で原材料等を調達し地域内循環を高めていくことや地域内消費を促進していくことは重要。中小企業の新技術・新商品開発といった高付加価値化や販路拡大に対し補助金や融資制度による支援の充実を図っていく。また、上田ドリームワークス※に対する専門のコーディネーターを配置や、東信州広域連携によるスケールメリットを生かした取り組みを促進していく。経済波及効果は適宜検証していきたい。

※域外からの受注拡大に同業種グループが共同で取り組む活動

問 純移入額が大きい電力産業について、FIT法に定める10年間の太陽光発電の買い取り期限が順次終わることから、11月までに市が出資する新電力会社を設立してはどうか。

答（土屋市長）自然エネルギーを活用した経済の地域内循環は大事な視点だが、新電力への自治体のかかわり方については、引き続き課題を整理をして研究を進めていく。

詳細は上田市のHP（市議会情報）の会議録検索システムで検索できます。

◆上田市地域振興事業団

問 設立以降の経営状況をどう評価しているか。指定管理者の選定で非公募で選定され続けている理由は何か。

答（柳原政策企画部長）指定管理料は総体として増加傾向になっているが、原油価格の高騰や施設の老朽化による修繕費の増加等は経費削減の努力だけでは難しい。自主財源の確保や経費削減を図る工夫など、健全財政を維持して欲しいと考えている。

答（神代総務部長）指定管理者制度の選定は公募が原則だが、上田市地域振興事業団を指定管理者としている11施設は、いずれも特定団体が管理運営することで施設の設置目的が効果的に達成できる施設という理由で非公募で選定している。新たな視点も必要だが、指定期間満了になった時点で検討していく。

問 市と密接な関係のある上田市地域振興事業団について、行財政改革に対する連携を積極的に進めていく考えはあるか。

答（柳原政策企画部長）市が指定管理者として指定している施設の中でも多くの大規模施設の管理運営を委ねている上田市地域振興事業団との連携は大変重要。モニタリング評価の結果に基づく協議等に加え、他にも改善事項があるのか、新たな視点から引き続き連携を図って評価をしていく。

たっさん（ダブル斉藤）と語ろう会のお知らせ

身近な話題や市政について、飲み物片手に気軽にお話しませんか？今回のたっさんと語ろう会は特別ゲストとして斉藤加代美議員をお招きして開催いたします。

日 時：5月28日火曜日 19時～20時ごろ

場 所：犀の角（海野町商店街）※ワンドリンクオーダー

テーマ：ゴミ問題について（予定）

メールまたはFAX（こちらの用紙で結構です）にてお名前とご連絡先をお知らせください。後日、Facebookでもイベントを立てる予定です。

Mail: t.saito.koenkai@gmail.com お名前

Fax :0268-75-0175

ご連絡先